

# 木の図書館スタッフが選ぶ1冊!



セ

『図書館の神様』 瀬尾まいこ/著 マガジンハウス

心に傷を負った主人公の高校講師が、思いがけず文芸部の顧問に…。そこで、たった一人の部員である男子生徒と出会い、交流する中で、成長し、再生していく物語です。図書室での二人のやり取りは、爽やかで、とても優しい気持ちになります。図書館には、本当に神様がいるのかもしれない?と思わせてくれるような一冊です。

P.N. さわ

読書が好きな  
ティーンズノート  
ティーンズによる

『真夜中のパン屋さん』 大沼紀子/著 ポプラ社



かっこの母を持つ希実は真夜中しかやらないパン屋さんに居候することに!  
どこの回でも感動です!  
(P.N.27さん)

オ

私のオススメ本



P.N. きりんさん

『魔女の隠れ里』 はやみねかおる/著 講談社

このシリーズはぜんぶおもしろいです。この本のおもしろい所は、意外な人がはんにんだからです。そのはんにんは……まだいってはいけませんね。すっごくおもしろいのでどうぞよんでみて下さい。  
(P.N.パンダさん)



ハ

## 編集後記

「もくほん! 2016 Summer」いかがでしたか?  
文章を読むのはちょっと苦手……という人も、漫画や映画でストーリーを楽しんでからあらためて本を手にとってみると「思ったより面白い!」と感じられるかも知れませんよ♪  
気になる本が見つかったら、ぜひティーンズノートに書き込んでみてくださいね!  
それでは、次回の「もくほん!」もお楽しみに!

